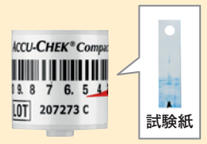
〈アキュチェックコンパクトプラス（黒）／ソフトクリックスプラス（黒）の操作方法〉

血糖測定に必要なもの

■測定器：アキュチェックコンパクトプラス（黒）

アルコール綿／ティッシュペーパー／自己管理ノートなどは必要に応じてご自身でご用意ください。

■試験紙：
アキュチェック
コンパクトドラムⅢ



■ランセット（針）：
ソフトクリックスランセット

※製品及び製品の包装デザインは予告なく変更することがあります。

●穿刺器具は複数の人で使い回さないでください。
●ランセットは再使用禁止です。

実際の穿刺器具には、下写真の通りシールが貼ってあります。使用者のお名前を記載の上、ご本人専用でご使用ください。

1. キャップを外す

2. ランセット（針）をセットする

3. 保護キャップをとる

4. キャップをはめる

5. 深さを調節する

6. ドラムをセットする

①ドラム収納カバーを矢印の方向に開けます。
次に②赤いボタンを押します。ドラムをドラム収納部に入れます。カバーを「カチッ」というまで閉めます。

ドラムの取り外し方法

ドラム収納カバーを開け、赤いボタンを押します。測定器を傾けて、中のドラムを取り出します。続けて新しいドラムを入れてください。

7. プランジャーを押す

8. 電源ボタンを押し下げて試験紙をセットする

9. プランジャーを押して穿刺する

10. 血液を付ける

血液をつけるときの注意事項

測定器を逆さにしないでください。

試験紙を強く押しつけたり、曲げたりしないでください。

画面に試験紙マークと血液マークが表示されてから血液をつけてください。

11. 結果を確認する

12. 電源ボタンを押し下げて試験紙を排出する

ランセットのあとかたづけ

穿刺器具のキャップを引っ張り、外します。
①取っておいた保護キャップに針先を刺してください。②プランジャーをしっかり押して、ランセットを外します。

※使用済みの試験紙やランセットは必ず主治医の指示に従って適切な処理をしてください。

日付・時刻の確認・設定

（電池を交換した際に必要です。）

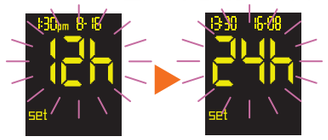
S ボタン：確定及び次の項目への移動　M ボタン：表示方法の切替、数字の設定

1 年号を設定する

①Sボタンを押すと、画面右上で年号（西暦）が点滅
②必要に応じてMボタンを押して年号を合わせる
※Mボタン1回押すごとに1年加算されます。

2 表示方法の確定

①Sボタンを押す
「12h」の表示に設定されています。
②Mボタンを押す
「24h」表示に切り替わります。
Mボタンを押すたびに24hと12hが交互に切り替えられます。



3 時（時刻）を確定する

①Sボタンを押して「時間」が点滅
②必要に応じてMボタンを押して時刻を合わせSボタンで確定する

4 分、月、日も同様にSボタンMボタンで確認・設定する

5 電源ボタンを押し測定器の電源を切る

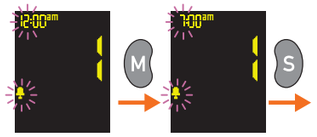
アラーム設定

日付・時刻の設定後にベルマークとOFFが表示されます。

設定した時間になると、電源が入りアラーム音（ピッ、ピッ…）が20秒間なります。

1 Mボタンを押してアラーム画面を呼び出す
（画面…Onとベルマーク（🔔））

2 続けてSボタンを押し「1」が表示されたら、Mボタンで時間を設定し、Sボタンで確定する（画面…時間の点滅、ベルマーク（🔔）の点滅）



3 続けて分が点滅する。同様にMボタンで設定し、Sボタンで確定する。

4 電源ボタンを押して終了する

（アラーム2、3を続けて設定する場合は電源ボタンを押さずにSボタンを押して、アラーム1と同様の手順を繰り返す）

「hypo?」マーク
（低血糖警告表示）

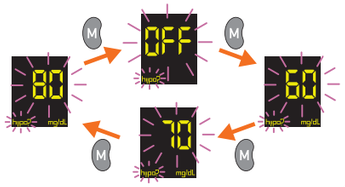
アラーム機能設定後に「hypo?」設定画面が表示されます。

低血糖レベルを設定するとそれ以下の測定値になったときにブザーとマークでお知らせします。

1 「hypo?」画面の呼び出し

アラーム設定の後に「hypo?」画面が表示される（アラームOFF設定の場合は電源が切れている状態でSボタンを9回押す）

2 Mボタンを押して、低血糖レベルを設定し、Sボタンで確定する



＊食後/イベントマーク、コントロールマーク

測定結果に＊またはコントロールマーク（🧪）を付けて、他の測定結果と区別させます。

測定結果が表示されたらSボタンを押す。

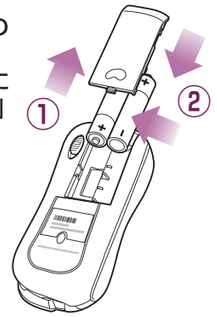
1回押す：＊食後/イベントマーク
2回押す：🧪コントロールマーク
3回押す：■マークを消す

電池の交換

電池マークが表示されたら、電池交換の時期です。
アキュチェックコンパクトプラス（黒）に使用する電池は「単4アルカリ乾電池」2本です。

① 電池ボックスカバーの△の部分を軽く押しスライドさせて外す。

② 電池のマイナス、プラス面を確認し、正しくセットし、カバーを元に戻す。



画面メッセージについて

表 示	原因と対応
電池マークが3秒間だけ表示される	**電池容量が切れかかっています。これ以上の測定はできません。** ◇2本とも新しい電池に交換してください。
HIが表示される	**血糖測定値が600mg/dLを超えています。（おおよそ4,500mg/dLの場合まで表示されます。）** ◇すみやかに医師の指示に従ってください。
LOが表示される	**血糖測定値が10mg/dLを下回っています。** ◇すみやかに医師の指示に従ってください。
温度計マークが表示される（測定結果の表示時）	**測定時の気温が許容範囲外付近です。（6～10℃または40～44℃付近）** ◇正確な測定のため、測定器と試験紙をゆっくり室温に戻してから、測定し直してください。
ドラムマークとE-2が表示される	**ドラムのバーコードが読み取れません。** ◇ドラム収納カバーを一旦開閉して、バーコードを再度読み取りさせてください。 **ドラムのバーコードが傷ついています。** ◇新しいドラムに交換してください。 **測定内部に汚れが付いている可能性があります。** ◇「ロシュにハローお客様センター」までお問い合わせください。
ドラムマークとE-3が表示される	**ドラムが回転しない。** ◇ドラム収納カバーを空けてドラムを入れ直してください。 **ドラムのバーコードが傷ついています。** ◇新しいドラムに交換してください。

表 示	原因と対応
E-5が表示される	**光学測定部が汚れています。** ◇光学測定部をクリーニングしてください。 ・**血液をつけるのが早すぎました。** ・**血液量が少なすぎました。** ・**血液をつける際、または測定中に試験紙を曲げました。** ・**血液をつける前に、試験紙を抜いてしまいました。** ◇新しい試験紙で測定してください。 **試験紙が排出されずに測定器に残ってしまいました。** ◇電源ボタンを押し、試験紙を排出してください。試験紙が落ちない場合は、手で抜き取ってください。 **結露が測定器内で生じています。** ◇電源ボタンを押して電源を切り、室温に戻してください。
E-7が表示される	**電池が切れかかっているか、測定器の故障が考えられます。** ◇電池を入れ直しても、このエラーメッセージが出てくる場合は新しい電池を入れてください。 ◇新しい電池を入れてもエラーメッセージが出る場合には、「ロシュにハローお客様センター」へお問い合わせください。
試験紙マークとドラムマークとE13が表示される	**試験紙が詰まっています。ドラムが回転しません。** ◇電源を切って、ドラムを入れ直してください。試験紙を引き抜いてください。
温度計マークとE20が表示される	**測定するには暑すぎるか、寒すぎます。** ◇測定はできません。 温度が10～40℃の場所に移動してください。
試験紙マークと血液マークとE21が表示される	**血液量が少なすぎました。** ◇新しい試験紙で測定し直してください。

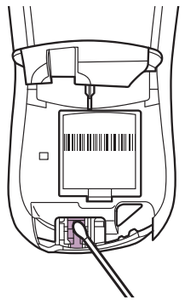
光学測定部のクリーニング

① 測定器の電源が切れていることを確認し、ドラム収納カバーを開けてください。

② 汚れた部分を水または70%アルコールで少し湿らせた綿棒か布で軽く拭いてください。

③ 拭いた部分が完全に乾いたのを確認してからドラム収納カバーをしっかり締めてください。

⚠ 測定器内に水が入らないように気を付けてください。



Roche　ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

お問い合わせは下記の「ロシュにハロー お客様センター」へ

フリーダイヤル　ロシュに　ハロー
0120-642-860
24時間 365日（平日18:00～翌日8:30／土日祝日は、サービス内容が限られます）

アキュチェックWebサイト http://www.accu-chek.jp/

ACCU-CHEK®はロシュ・ダイアグノスティックスの血糖測定関連製品の登録商標です。

1021.DCD.GUY.5000.DC-54-008A